

## お互いの心を開いて語り合える場を

### 留学生とヒロシマ

「日本にいる留学生は市民と交流する機会が少ない。もしかするとそれは、受け入れる側の私たちが外国の人とふれあうことを避けているからなのかもしれない」。

広島で留学生と大学生や市民との交流活動をしている団体「Each Feelings」の渡邊さん、岡山さんにお話を伺いました。渡邊さんは自身のこれまでの経験から、もしかすると私たちは普段のネットやテレビの情報だけで、外国の人に対して偏ったイメージを持っているのではないだろうか、と感じたそうです。「だからこそ、一人一人が相手と向き合い、心を開いて一個人としてお互いに理解を深め合うことが大事だと思います」と話してくれました。

2009年に広島県出身シンガーソングライターの玉城ちはるさんを中心にボランティア団体として発足。広島県内の大学生と社会人が中心となって活動しています。主な活動として、広島で留学生と大学生や市民が気軽に参加できる「異文化交流会」の開催のほか、留学生や他県の



▲スタッフの岡山さん(中)と渡邊さん(右から2番目)

わたなべ おかやま 渡邊さん、岡山さんにお話を伺いました。渡邊さんは自身のこれまでの経験から、もしかすると私たちは普段のネットやテレビの情報だけで、外国の人に対して偏ったイメージを持っているのではないだろうか、と感じたそうです。「だからこそ、一人一人が相手と向き合い、心を開いて一個人としてお互いに理解を深め合うことが大事だと思います」と話してくれました。

2009年に広島県出身シンガーソングライターの玉城ちはるさんを中心にボランティア団体として発足。広島県内の大学生と社会人が中心となって活動しています。主な活動として、広島で留学生と大学生や市民が気軽に参加できる「異文化交流会」の開催のほか、留学生や他県の

学生と原爆ドームを訪れ、ヒロシマを学び、平和について考える『スタディツアー』といった企画などがあります。

### ～平和への思いをひとつの花に～One Flower, One Peaceに込めた思い

「Each Feelings」の名前の由来。それは国際交流を通して国や宗教を超え、それぞれの思いや感じ方を尊重しながら繋がりや絆をつくり、それぞれのカタチで平和を表現する、という意味が込められています。

発足当初より、毎年8月6日前後にピースイベントを開催しています。「国内外を問わず世界中の人たちにヒロシマを知ってもらいたい、ヒロシマを伝え続けることでそれぞれの『平和への想い』を深く感じてほしい」。今年度は献花をメインとしたイベントを開催されるそうです。一輪の花がパズルの1ピースとなり、集まって一つの『平和 (Peace) 』になりますように…との大勢の人たちの願いを込めて、大きな『ピースフラワー』を広島平和記念式典の日に献花します。

今年の8月6日はぜひ、平和記念公園の慰霊碑横の広場へ「One Flower, One Peace」を一緒に作りましょう。



▲「One Flower, One Peace」の「ピースフラワー」

「ひろ記者」とは、市民自らが地域のまちづくり活動やイベントなどを取材し発信していく、広島の市民レポーターです。

▶ <http://www.city.hiroshima.lg.jp/hirokisha/>



## らしくコラム

Rashikoku column

### 広島における国際交流

私は、現在在籍する広島経済大学が1990年に国際交流室を設置して以来、長年にわたり大学の国際化に関わってきた。一つのエピソードを交え、今後の広島にとって必要な国際交流について述べたい。

あるアフリカ系フランス人留学生から「先生、昨日大学の近くを歩いたら、お母さんと子どもとすれちがいました。その時、私は笑顔で挨拶をしたつもりでしたが、二人は怖がる表情で私をよけ早足で逃げていく感じでした。私は何か悪いことしたのですか?」と質問を受けた。この学生の質問は、国際化の推進には大学内のシステムやプログラムのインフラ整備のみでは不十分であり、地域社会の国際化や異文化適応能力の問題も考えなければならないことを気付かせた。そこで、地元小学校で交換留学生と子どもたちとが触れ合う機会を設けた。さらに地元住民と交流機会を増やすために公民館の活動に参加させてみることにした。そして徐々に地元住民の留学生に対する理解を得るようになった。ここまで来るのに20年近くかった。地元住民との交流経験談は帰国した交換留学生の母校で評判となり、その後、多くの留学生が来るようになった。ボランティア国際交流活動から始めた活動は、授業として単位を取得できるようになった。地元住民と留学生の双方から良い評価を得られるためには、常にプログラム開発とイノベーションの精神が必要である。

そこで、広島今後の国際交流をどのように考えるべきであろうか。デジタル社会と「情報」を上手に活用できる町、また、高齢化社会をはじめ、い

ろいろな国籍や立場の人々を寛容に受入れる優しい環境を備えた「国際平和文化都市」に発展してほしい。現実的には、この財政難の中では、短期的な効果や成果を求められがちで、数的評価を明確に出せない長期的な事業や活動は敬遠され、中止に追い込まれる傾向にある。しかし、長期的な視野に立ち大きな目標を目指して活動を継続していく必要もあると考える。

また、「国際交流」基盤づくりのためには、「国際的感覚・グローバル対応」が町中に浸透するような活動も重要である。さまざまな国籍や立場の人々がゲストや観光客だけではなく、長期滞在や「住民」となるよう環境づくりに力を入れるべきであろう。町の看板や町で流れるアナウンスが多言語化され、自治体用の書類等も多言語で準備されるような町を目指してほしい。広島から「さまざまな国籍や立場の人々からの声」を発信できるプラットフォーム環境づくりを整え国際平和のハブとしての役割を担うことによってさらに人が集まってくると考える。



#### Profile

広島経済大学 経済学部教養教育部  
ジョージ・R・ハラダ 教授

■専門領域：公法学、比較教育学(国際教育交流論)  
アメリカ国籍。1988年の専任講師を皮きりに、1991年より国際交流部門の責任者を務め、1998年から2011年広島地域留学生団体育成支援協議会会長。2000年より広島経済大学教授(憲法専攻)。2010年から2014年国際教育交流協議会(JAFSA)副会長、2012年からは広島県留学生生活支援センター・企画委員会委員長も務めている。

## ようこそ！ 公民館へ ～東区内公民館～

地域のみなさんの学習活動を応援する最も身近な施設「公民館」でまちづくりに関する活動をしているグループをご紹介します。今号は、東区内公民館で活動しているみなさんです。

### 1 木曜会

二葉公民館

「木曜会」は昭和50年代に地域の歴史などを学ぶことから始まったグループです。その後、二葉公民館と協力して「二葉みちるべ」という郷土誌を刊行しています。

現在はメンバーの数人が東区にある「二葉の里歴史の散歩道」のボランティアガイドとして、地域の魅力を伝える活動をしています。

最近の活動は、岡崎環先生を囲んで「枕草子」を音読しながら、和気あいあいと日本の歴史・文化について広く学んでいます。

定例会は毎月(8月はお休み)第1木曜日の午前10時から正午までです。ちょっとしたことに感動する心を共有しながら、一緒に学んで(遊んで?)みませんか?



### 2 子育て応援隊

福田公民館

平成13年に福田公民館で実施した「子育てボランティア講座」の受講生が中心となってグループを結成し、毎月第1金曜日

の午前9時半から11時半まで、乳幼児と保護者が集える場として「ほっとスペース福田」を開催しています。

このスペースでは、毎回絵本の読み聞かせ、手遊びのほか親子体操など、親子で楽しめる時間を設けて、子育て中の保護者の交流促進を図っています。

さらに毎月、育児不安の解消方法など子育てに役立つ情報を集めて保護者に配布する活動を行うとともに、公民館の主催事業の託児を担うなど、さまざまな形で福田地区の子育て支援に取り組んでいます。



### 3 めくしな花いっぱいクラブ

温品公民館

お花は、見るだけで自然と人に笑顔をもたらしたり、知らない人同士でも話が弾むきっかけになったりします。

公民館を利用される方や道行く方からの「いつも、きれいなお花を見せてもらって、ありがとうございます」とのお声かけが、種から花を育て、手入れをしている私たちの活動の励みになっています。

「めくしな花いっぱいクラブ」は、花づくりを通じた交流で「健康づくり」「仲間づくり」「まちづくり」を行いたいと思っています。

お花が好きな方なら、どなたでもお気



軽にどうぞ。一緒に花づくりをしましょう。定例活動日は、第3木曜日の午前9時半から正午までです。

### 4

牛田成年会太鼓組

牛田公民館

「牛田成年会太鼓組」は、昭和52年6月に結成され今年40周年を迎えました。現在メンバーは30人(小学生から60代まで)で、「楽しくなければ太鼓じゃない」の合言葉のもと取り組んでいます。地元の牛田地区では、ほおずき祭、町民盆踊り大会、早稲田神社秋季大祭など多くの行事に参加し、他地区も含め年間20回前後の演奏活動をしています。

40年の歩みについては、多くの方々のご声援とお力添えにより今日があるということに心から感謝しています。その感謝の気持ちを演奏で表現しようとコンサートを下記のとおり開催します。気持ちを込めて一生懸命演奏しますので、ぜひご来場くださいませ。

牛田成年会太鼓組結成40周年記念コンサート

日時：平成29年12月17日(日)午後1時半開演

場所：東区民文化センター大ホール

※入場無料



定例会は、子どもグループが毎週土曜日の午後7時から8時半まで、大人グループは毎週月曜日の午後7時から9時半までです。見学に来て下さい。お待ちしております！

グループへのお問合せについては、各公民館へお願いします。

- |         |               |
|---------|---------------|
| ① 二葉公民館 | ☎082-262-4430 |
| ② 福田公民館 | ☎082-899-2901 |
| ③ 温品公民館 | ☎082-289-0256 |
| ④ 牛田公民館 | ☎082-227-0706 |

さまざまな分野の達人たちが登録しているまちづくりボランティア人材バンク。  
地域活動やまちづくりのお手伝いに、  
今日も、あなたのまちを達人たちがおうかがいしています。

かわはら たかし  
川原 隆志さん

## 発達障害や不登校についての悩みや不安を抱えた方へ その不安を解消するための支援を

発達障害や不登校等の子どもたちや、その家族への支援を目的にさまざまな活動をしているのが、川原隆志さんです。

平成4年、兵庫県西宮市で税理士事務所勤務でのパソコン経験を生かし、パソコンスクールを開設。地元の子どもたちを中心に、ワープロや表計算のプログラムの指導を始めます。その中で、自閉症を抱えた不登校の男子中学生が、一度自信をつけると驚くほどの集中力を発揮することに気付き、川原さんは地道に指導を続けました。その後、川原さんの指導方法が教育委員会の広報や保護者の口コミで広がり、多くの発達障害の子どもが通うようになったそうです。そこで、平成12年に発達障害の子どもを持つ保護者らと子育ての悩みなどを共有できるブログ「子育てリンクス」を開設。ネット上や個別対応で、学校や家庭におけるタイプ別対処方法や、保護者や先生が見つけれなかった悩み事の解消方法をアドバイスするなど活動してきました。平成21年には「発達障害白書」で「子育てリンクス」の活動が紹介されています。

平成25年、川原さんは広島に拠点を移しました。「広島に来て活動しているのは、不登校や発達障害を抱えた子どもや、

不安を抱え悩んでいる保護者も多いと聞き、少しでもその不安を解消してあげたいと思ったからです」。

川原さんは「子育てリンクス」のほか、不登校児童の特性と分類、それぞれの対処方法について講演する「パーソナルスクール」やICT機器の使い方のアイデア指導、FLASHやオフィスソフトといったデジタル教材を作成し指導する「ICT教材研究会」という活動をしています。発達障害を抱える子どもを対象に、漢字を書き順通りになぞるクイズを制作し、視覚に訴えながら理解を深める無料の学習プログラムを開発。他にも、イラストを用意し、格助詞を付けてその絵に合った文章を作り上げるクイズも制作。ウェブサイトで公開し、今ではスマートフォンを使えば、より手軽に利用できるようにしています。

「感受性豊かな発達障害の子どもたちと出会うと、私の方が教わることの方が多いんです。学習プログラムをもっと手軽に利用してもらいたいの、これが完成形ではなくもっと考えていきたいと思っています」と、川原さんは今後の活動について語ってくれました。



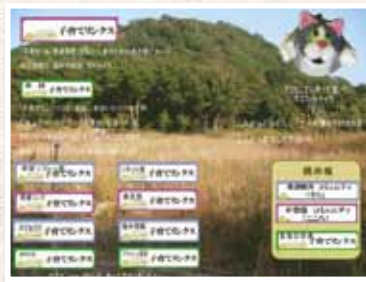
▲川原さんが開発した学習プログラム



川原隆志さん



▲兵庫県西宮市でのパソコンスクールの様子



▲ブログ「子育てリンクス」

### 人材バンクの達人の探し方

その1／冊子（登録内容リスト）から探す

冊子「まちづくりボランティア人材バンク登録内容リスト」を毎年6月1日現在の登録情報で発行しています。登録者の活動概要、助言・指導内容、自己PR、活動条件等を掲載しています。冊子は、合人社ウェンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）で無料配布しています。また、広島市内の公民館等で閲覧することもできます。

その2／インターネット（ひろしま情報a-ネット）を探す

インターネットで検索する場合、ひろしま市民活動支援総合情報システム「ひろしま情報a-ネット」（<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/anet/>）を使います。講師・指導者・人材バンク→「まちづくり・ボランティア人材バンク」の中の「希望のジャンル」の順にクリックします。活動概要リストが出たら、気になるタイトルをクリックすると登録内容が確認できます。

なお、登録者の名前や活動概要が予め分かっている場合は、「サイト内検索」を利用するとよりスムーズにお探しの情報が見つかります。

その3／人材バンクの紹介窓口へ問合せる

『〇〇を教えてください人を探しているけど、紹介してもらえる登録者はいらっしゃいますか？』、『〇〇町の老人クラブのイベントに出演した〇〇さんは、人材バンク登録者だと聞いたけど、詳しい情報を教えてください』等、お気軽にお問合せください。

佐々木 著とヒロシマ・ハーモニカン・ファミリー 代表 佐々木 著さん

## 自分の心の中を音で表現。 抒情漂うハーモニカの優しい音色に酔いしれる

身近な楽器ハーモニカを長年愛し続け、演奏活動や指導を続けているのが「佐々木著とヒロシマ・ハーモニカン・ファミリー」の代表佐々木著さんです。

10歳の頃、ハーモニカと出会った佐々木さんは、その音色の虜となり、上手になりたい一心で日々練習に励んだそうです。中学生の時、複音ハーモニカ演奏の世界的巨匠佐藤秀廊さんの生演奏に聴き惚れ、私淑して練習に取り組みました。またほぼ同じ時期にクラシック専門のクロマチックハーモニカ奏者ジョン・セバスチャン氏の演奏を聴く機会にも恵まれ「ハーモニカでここまで音の世界を表現できるのか」と驚き、感動を覚えたそうです。

社会人になってからも、建築家としての仕事の合間を縫って独学でハーモニカを学び続け、平成5年にNHK広島文化センターで講師として講座を開いたのをきっかけに、広島市内の公民館などでもハーモニカ講座を開催。自身の講座の生徒の皆さんと、平成6年に演奏グループ「佐々木著とヒロシマ・ハーモニカン・ファミリー」を結成。ソロからアンサンブルまで幅広い活動を始め、数年後には、その活動範囲は広島県内全域に



▲演奏会の様子



▲佐々木著さん愛用のハーモニカ

広がっていききました。

「ハーモニカは、誰もが幼少の頃に親しんだ経験を持つ身近な楽器だから、分かりやすいし、僕自身も手軽に始められたんです」と佐々木さん。現在は、ハーモニカを50個近く所有し、唱歌、童謡、演歌、クラシックなどおよそ200～300曲もある多彩な演奏レパートリーの中から、聴きに来ている方の年代や、会場の雰囲気により選曲し演奏しているそうです。また活動の場は、公民館での講座での指導以外にも、老人会や介護施設での演奏、さらには刑務所内でのクラブ活動としてハーモニカ指導をしたり、仮釈放者への講話等の矯正活動などのボランティアにも積極的に取り組んでいます。

「演奏を聴いた年配の方の中には、涙を流す方もいらっしゃいます。ハーモニカの抒情漂う音色によって、子どもの頃などの悲嬉さまざまな記憶や風景が蘇ってくるのでしょうか」。



そんな佐々木さんは、ハーモニカの魅力について「音色はもちろんですが、吹いている時に、自分の気持ちを自由に表現できる点です。心の中を音で表現する。同じ曲でも、聴く人によって感じ方は違うので、毎回感動は違いますね」と語ります。今後も可能な限りハーモニカがもたらす出会いと感動を大切に、活動を続けていきたいそうです。

### まちづくりボランティア 人材バンク発表会

ボランティア登録者が自らの達人ぶりを披露します。気軽にお立ち寄りください。

- 日時／毎月第4土曜日 午後2時～3時半
- 場所／南棟1階ロビー
- 参加費・申込／原則不要

| 開催日        | 内 容                                                          | 出演者名                              |
|------------|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 8月26日(土)   | マジック&バルーン体験会<br>まずは1つ覚えてみませんか!?                              | マジック指導／勢万 一夫さん<br>バルーン指導／小林 繁子さん  |
| 9月23日(土・祝) | 広島市高齢者作品展協賛「人材バンク発表会」<br>時間:午後1時～4時 場所:北棟6階マルチメディアスタジオ       | たくさんの達人が出演予定<br>当日をお楽しみに!         |
| 10月28日(土)  | やさしい音色の音楽会<br>第1部／オカリナ、第2部／二胡                                | オカリナ奏者／佐々木 八重さん<br>二胡奏者／フジタ ヒロコさん |
| 11月25日(土)  | 手づくり体験教室(要参加費・申込)「パステルで年賀状」ほか<br>※詳細は10月下旬から配布するチラシでご確認ください。 | アートプラスグループの皆さん                    |

※内容・出演者は急遽変更になる場合があります。

ボランティア紹介・登録などのお申込・お問い合わせは…

合人社ウェンディひと・まちプラザ ☎(082)545-3911 ㊟(082)545-3838  
(まちづくり市民交流プラザ)